

5. 「北海道Society 5.0」プロジェクト

近年目覚ましい発展を遂げている情報通信技術等の未来技術は、人口減少を含め課題の先進地であり、広域分散型の地域構造である北海道においてこそ、ピンチをチャンスに変える力を持っている。北海道創生の次のステージに向け、Society 5.0を見据えた取組を進める。

未来技術の活用による施策の効率化・効果の最大化

暮らしの質を高める

- 遠隔医療の充実・遠隔授業の実施
- ロボット技術の活用
- MaaSの展開など交通モード間の連携・補完による持続的な移動手段の確保
- ICTを活用した減災や被災地支援 等

価値と魅力を高める

- テレワークの導入拡大
- スマート農林水産業の展開
- 積雪寒冷に対応した自動運転技術開発促進
- AI、IoTなどを活用した生産性向上や新商品、新事業の創出
- 新たな宇宙ビジネスの創出
- 効果的な獣害対策の実施 等

人づくりの効果を高める

- IoTの普及による知識や情報の共有、新たな価値の創造
- 遠隔カンファレンスによる専門医師の診療支援等による技術向上
- ICTを活用した分かりやすい授業 等

プロジェクト効果の最大化・施策の効率化

人口減少下でも
心豊かに暮らせる地域づくり

1 「心豊かに・北海道暮らし」プロジェクト

多彩な価値・魅力を活かした
しごとづくり

2 「磨き高め輝く・北海道価値」プロジェクト

未来をけん引する
人づくり

3 「未来をけん引・北海道人」プロジェクト

(1)暮らしの質を高める

施策名	事業概要	予算額(千円)	区分	備考
「北海道Society5.0」の推進	「北海道Society5.0構想」で描かれた未来社会の実現に向けた推進体制を構築するとともに、推進の基盤となる「デジタル人材の育成・確保」、「データ利活用の推進」等の取組を官民連携のもとで展開する 【「北海道Society5.0」推進事業】	31,000	新規	
遠隔医療の推進	都市部の専門医が、遠隔地の医師に「Face to Face」で指導・助言を行うための遠隔TVカンファレンスシステム等の導入等を支援し医療機関相互等の連携を図る。 【遠隔医療促進事業】	29,638	継続	
ICTを活用した高齢者の健康づくり	コロナ禍において、感染の不安から「通いの場」の利用を控えている高齢者に、ICTを活用した健康確認や体操等の実施など、「通いの場」の代替となる多様な支援モデルを構築する 【高齢者通いの場ICT活用推進モデル事業】	51,419	新規	
介護ロボット等の導入支援	介護・障がい福祉の現場等においてロボット技術を活用し、介護業務等に係る負担の軽減を推進するため、施設・事業所へのロボット技術導入を支援する 【介護ロボット導入支援事業、障がい者用介護ロボット等導入支援事業】	613,154	継続(拡充)	
北海道型MaaSの展開	MaaS実証実験の成果や課題を、全道各地域の交通事業者など関係者間で広く共有し、シームレス交通の全道展開を図る 【北海道型MaaS展開事業】	3,512	継続	

(2)価値と未来を高める

施策名	事業概要	予算額(千円)	区分	備考
企業等におけるテレワーク導入促進	感染症防止対策として有効であるテレワークの普及・定着のため、徹底した感染防止対策のもと、セミナー、体験会等のイベントを実施するとともに、テレワーク用通信機器の導入等を支援する 【テレワーク普及推進事業、テレワーク環境整備事業】	169,469	新規	
スマート農業技術の導入推進	情報共有・発信や技術課題の検討、地域の人材育成の実践研修、技術セミナー等の開催による地域の営農システムへの戦略的な技術導入を推進するとともに、ICTを活用した牧草生産における労働力の負担軽減と経営の効率化などに取り組む 【スマート農業推進事業、ICT活用牧草生産実証事業】	27,516	継続	・地方創生推進交付金
ハウス栽培向けフィールドロボットの開発	人手作業の自動化に向け、実作業情報をAI学習データとして収集・蓄積する機能を持つフィールドロボットを開発する	8,000	継続(拡充)	
ICTを活用したコンブ生産の自動化実証	ICT技術等を活用し、コンブ漁場の分布状況の把握による漁場の効率的な管理や生産過程の自動化を促進する 【ICT技術等を活用したコンブ生産増大対策事業】	23,598	継続(拡充)	・地方創生推進交付金 ・企業版ふるさと納税
スマート林業の構築推進	ICT等の先進技術を活用し、森林整備や流通等の効率化・省力化や生産性・安全性の向上を図る北海道らしいスマート林業の取組を推進する 【スマート林業構築推進事業】	12,811	継続(拡充)	・地方創生推進交付金

食関連産業の省力化の促進	道内大学、研究機関の先端技術を食関連産業に導入し、スマート化するための産学官連携体制を整備するとともに、事業化に向けた基盤技術の開発や製品化を推進する 【食関連産業省力化促進事業】	35,040	継続	・地方創生推進交付金
ICTを活用した野生鳥獣対策の推進	夜間・市街地周辺への出没が増加するヒグマや農業被害等が拡大しているアライグマに対処するため、ICT等を活用し、有効な対策の手法等の検証や捕獲プログラムを実証する 【市街地周辺ヒグマ出没対策事業、アライグマ根絶モデル実証事業】	27,792	継続	・地方創生推進交付金
自動運転車開発拠点化の促進	自動運転サービスモデル創出に向けた情報提供などを通じ、積雪寒冷地に対応した実証試験場や道内での実証試験の誘致を推進し、自動運転の開発拠点化を図る 【自動運転車開発拠点化促進事業】	10,000	継続	
デジタル技術を活用した道内企業の海外展開支援	ビジネスや消費行動の場面での急速なデジタル化の進展を踏まえ、道内企業のデジタル対応力を強化し、海外展開を支援する 【デジタル技術を活用した海外展開支援事業】	13,895	新規	

(3)人づくりの効果を高める

施策名	事業概要	予算額(千円)	区分	備考
遠隔授業の配信機能集中化	地域創生を担う人材の育成と活躍を促進するため、遠隔授業配信センターを通じ、大学進学等に対応した遠隔授業を実施する 【遠隔授業配信機能集中化推進事業】	13,794	継続(拡充)	・地方創生推進交付金
学校におけるICT環境の整備	高校等において低所得世帯の生徒のPC及びモバイルルータを整備するとともに、ICT機器の知見を有するGIGAスクールサポーターを配置する 【GIGAスクールサポーター配置事業、高等学校オンライン学習環境整備事業】	793,865	継続(拡充)	※令和2年度5定補正(国3次補正・令和3年度への繰越)分を含む予算額
特別支援学校生徒のテレワーク就労の促進	特別支援学校生徒の心身の不自由による通勤困難等の就労課題を改善するため、テレワークを導入している企業への就労に必要な技術や資格の習得を図る 【特別支援学校ICT就労促進事業】	6,100	新規	
実践的職業教育の推進	地域産業を担う人材を育成するため、産業界や大学等との連携により、ICTやロボット技術を活用した実践的な職業教育を推進する 【実践的職業教育推進事業】	8,859	継続	・地方創生推進交付金
ものづくり人材の技術力強化	ものづくり企業の販路拡大や新分野進出促進のため、IoT技術や生産管理等の技術系人材の育成強化のほか、営業力の強化に向けた道外企業とのマッチングを支援する 【ものづくり人材技術力強化事業】	52,624	継続	